

胃癌（進行・再発） 準1st Line  
5-FU持続静注療法

( )クール目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール： 1クール 28日。 DAY 1~5に点滴施行。

使用薬剤： フルオロウラシル：フルオロウラシル注（250mg/5mL、1000mg/20mL）

投与基準： class B

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
フルオロウラシル	800 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1~5

<< タイムスケジュール：開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day1	6月11日 (木)	~	day5	6月15日 (月)	
		0時00分	①	生理食塩液 50mL 15分で点滴投与	
		0時15分	②	ソリタ T 3号 500mL + フルオロウラシル 12時間で点滴投与	mg 0.0 ml
		12時15分	③	ソリタ T 3号 500mL + フルオロウラシル 12時間で点滴投与	mg 0.0 ml
day6	6月16日 (火)	0時15分	④	生理食塩液 50mL フラッシュ	

REFERENCE

Ohtsu A, Shimada Y, Shirao K, et al : Randomised phase III trial of fluorouracil alone versus fluorouracil plus cisplatin versus uracil and tegafur plus mitomycin in patients with unresectable, advanced gastric cancer: JCOG9205.

J Clin Oncol 21:54-59

第7回化学療法プロトコール審査委員会承認：2009年4月30日，更新：2016年6月14日